

病害虫発生予察情報

1 月月報

平成 29 年 2 月 15 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2017 年 1 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	11.7	1.5	0.7	1.5	5.8	1.4	24.0	211	72.2	116
中旬	9.0	-0.5	-2.1	-1.3	3.6	-0.6	0.0	0	71.4	128
下旬	11.5	1.9	-0.8	0.3	5.1	1.0	0.0	0	88.9	129
平均	10.7	0.9	-0.8	0.1	4.8	0.6				
合計							24.0	49	232.5	126

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

<天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上・下旬は高く、中旬は平年並だった。
- ◎ 降 水 量：上旬は多く、中・下旬はかなり少なかった。
- ◎ 日照時間：上・中旬は多く、下旬はかなり多かった。

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、8 日から 9 日にかけては、関東の南海上を通過した低気圧の影響で雨となった。

中旬：期間のはじめから中頃にかけて冬型の気圧配置となり、晴れの日が多くなった。期間の終わりは気圧の谷や低気圧の影響で曇りの日が多く、みぞれの降ったところもあった。

下旬：冬型の気圧配置となって晴れの日が多くなったが、期間の後半に低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もあった。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：加温半促成のトマトや促成のイチゴの生育はおおむね順調であった。

葉根菜類：コマツナは低温の影響で年内まきは生育が停滞しているものの、1 月まきはおおむね順調であった。ハウレンソウ、キャベツ、ブロッコリー、ネギの生育はおおむね順調である。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設）

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。
葉かび病 < 少 > 発生は少なかった。

オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。ただし、一部施設において発生がみられた。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ (施設)		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハウレンソウ		
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ (施設)		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(3) 島しょの病害虫

御蔵島：収穫後のサトイモでコウモリガ（シロテンコウモリ）の食害が多かった。
 小笠原：トマトでコナジラミ類の発生がやや多かった。
 その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ
 (下記アドレスに移転しました。)
[http://www.sangyo-
 rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/](http://www.sangyo-

 rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/)

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
 防除のポイントなどをお知らせしています。